

第15回

紙上

岩手県がんフォーラム

「妊孕性温存療法について」

基調講演

「がん治療後に子供を持つためにー妊孕性温存を考える」

- ◎講師 熊谷 仁氏(京野アートクリニック盛岡 院長)
- ◎座長 板持 広明氏(岩手医科大学附属病院がんセンター長)



熊谷 仁氏

パネルディスカッション

「岩手県における妊孕性温存療法の現状」

- ◎座長 馬場 長氏(岩手医科大学産婦人科学講座教授)
- ◎パネリスト
 - 熊谷 仁氏(京野アートクリニック盛岡 院長)
 - 伊藤 薫樹氏(岩手医科大学内科学講座血液腫瘍内科分野教授)
 - 小原 航氏(岩手医科大学泌尿器科学講座教授)
 - 尾上 洋樹氏(岩手医科大学産婦人科学講座助教)
 - 小岩佳夏子氏(岩手医科大学附属内丸メディカルセンター生殖補助医療胚培養士)

◆主催 岩手県、岩手県がん診療連携協議会、岩手日報社

◆協力 岩手県内のがん患者・家族会の皆様
【岩手ホスピスの会、盛岡かたくりの会、アイリスの会、ペイシエントアクティブ びわの会、北上おでんせの会(家族の会)、がん患者と家族の会 奥州かたくりの会、一関地域の在宅緩和ケアを考える リボンの会、(公社)日本オストミー協会岩手県支部、岩手喉友会、北日本若年性がん患者会 The Bright Future】

◆後援 (一社)岩手県医師会、(一社)岩手県歯科医師会、(一社)岩手県薬剤師会、(公社)岩手県看護協会、岩手医科大学、(公財)岩手県対がん協会、(公財)岩手県予防医学協会、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手医科大学医師会

～がんについての悩みや不安を話してみませんか～ いわてのがん相談支援センター



こんなときは相談支援センターへ
ご相談ください。

県内のがん相談支援センター
(がん診療連携拠点病院)

1	岩手医科大学附属病院 (矢巾町)	019-611-8073 (直通)
2	県立中央病院 (盛岡市)	019-653-1151 (代表)
3	県立中部病院 (北上市)	0197-71-1511 (代表)
4	県立胆沢病院 (奥州市)	0197-24-4121 (代表)
5	県立磐井病院 (一関市)	0191-23-3452 (代表)
6	県立大船渡病院 (大船渡市)	0192-26-1111 (代表)
7	県立釜石病院 (釜石市)	0193-25-2011 (代表)
8	県立宮古病院 (宮古市)	0193-62-4011 (代表)
9	県立久慈病院 (久慈市)	0194-53-6131 (代表)
10	県立二戸病院 (二戸市)	0195-23-2191 (代表)

がん診療連携拠点病院
全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、厚生労働省が指定した病院です。専門的ながん医療の提供、地域のがん診療の連携協力体制の構築、がん患者に対する相談支援及び情報提供等を行っています。

○その病院に通院していない患者さんやご家族も利用できます。

岩手県の「がん対策」ホームページ [岩手県がん対策](#) で検索
編集：岩手県がん診療連携協議会 情報提供・相談支援部会 情報提供ワーキンググループ
発行：岩手県保健福祉部医療政策室 ☎019-629-5416 (令和2年度岩手県緩和ケア発達推進事業活用)



～がんと診断されたあなたへ～
こちらからご覧ください⇒

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、無観客で実施しました。第15回の本フォーラムの様子は2023年3月末まで岩手日報ホームページで動画配信しています。

動画配信HP2次元コード▶

※このパンフレットは、2023年1月26日に岩手日報に掲載された記事を再編集したものです。